



KORNBERG

Toward innovative research: Lessons from the Kornbergs

独創的研究の神髄:コーンバーグ親子から学ぶ

July 24, 2007

主催 東京大学

Arthur Kornberg

Symposium : Inorganic Polyphosphate: A Universal Biomolecule With Many Functions

東京大学医科学研究所1号館講堂

午後2時から4時

<http://www.ims.u-tokyo.ac.jp/imsut/jp/access/campus/>

オーガナイザー : 斎藤 春雄 東京大学医科学研究所
渡辺すみ子 東京大学医科学研究所

●スピーカー

アーサー・コーンバーグ

スタンフォード大学、1959年ノーベル医学生理学受賞者

黒田 章夫 広島大学 先端物質科学研究科
柴 肇一 リジエンティス株式会社

アーサー・コーンバーグ博士はDNA合成酵素の研究でノーベル賞を受賞されたことでよく知られているが、十数年前よりポリリン酸の研究を行っている。ポリリン酸は体内で大量につくられているが、その機能はあきらかではなく「分子の化石」と呼ばれた事さえあった。コーンバーグ博士はその合成酵素をあきらかにし、細菌のストレス応答に関与する事をあきらかにした。本シンポジウムではコーンバーグ博士に加えて、ポリリン酸研究の第一線で活躍している黒田博士、柴博士にも講演をしていただく。

Place : Main Auditorium, Institute of Medical Science,
Univ. Tokyo (Shirokanedai Campus)
14:00-16:00

Organizer : Haruo Saito, Sumiko Watanabe, Univ. Tokyo

Speakers:

Arthur Kornberg, Stanford University
Akio Kuroda, Univ. Hiroshima
Toshikazu Shiba, Regenitiss Inc

Roger Kornberg

Lecture : Molecular Basis Of Eukaryotic Transcription

東京大学鉄門講堂(医学部教育研究棟14F)

午前11時から12時

http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_02_09_j.html

オーガナイザー : 岡山 博人 東京大学医学部

●スピーカー

ロージャー・コーンバーグ

スタンフォード大学、2006年ノーベル化学受賞者

ロージャー・コーンバーグ博士は、8歳頃から研究室に入りし、18歳の時にポールバーグ(1980年ノーベル賞受賞)とDNAポリメラーゼ、RNAポリメラーゼに関する共著論文を発表し、24歳までマックConnell教授(スタンフォード大学)の下で、生体膜における脂質のダイナミクスについて研究した。27歳の時には、DNAとヒストンユニットの繰り返しからなるクロマチン構造(ヌクレオソームモデル)を提案するなど、幼少から60歳の今日に至るまで、生化学と構造生物学の分野で活躍してきた。昨年、RNAポリメラーゼ複合体の立体構造の電子顕微鏡やエックス線解析によりノーベル賞を受賞した。

Place : Tetsumon Auditorium, Univ. Tokyo (Hongo Campus)
11:00-12:00

Organizer : Hiroto Okayama, Univ. Tokyo

Speaker : Roger Kornberg, Stanford University

Tom Kornberg

Symposium : Developmental Biology Of Compartment And Signaling Center

東京大学弥生講堂

午後12時半から17時半

http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_00_15_j.html

オーガナイザー : 多羽田 哲也 東京大学分子細胞生物学研究所

●スピーカー

トム・コーンバーグ

カリフォルニア大学サンフランシスコ校

浜 千尋 理化学研究所 発生再生科学総合研究センター
武田 洋幸 東京大学 理学系研究科
相賀裕美子 国立遺伝学研究所
下郡 智美 理化学研究所 脳科学総合研究センター
佐藤 純 東京大学 分子細胞生物学研究所
今吉 格 京都大学 ウイルス研究所
今井 猛 東京大学 理学系研究科
高橋 将文 東北大学 医学系研究科
浅島 誠 東京大学

東京大学理学部大学院講義
分子発生学特論・生命形成学

Place : Yayoi Auditorium, Univ. Tokyo (Hongo Campus)
12:30-17:30

Organizer : Tetsuya Tabata, Univ. Tokyo

Speakers:

Tom Kornberg, Univ. California San Francisco
Chihiro Hama, RIKEN Center for Developmental Biology
Hiroyuki Takeda, Univ. Tokyo
Yumiko Saga, National Institute of Genetics
Tomomi Shimogori, RIKEN Brain Science Institute
Makoto Sato, Univ. Tokyo
Itaru Imayoshi, Kyoto Univ.
Takeshi Imai, Univ. Tokyo
Masanori Takahashi, Univ. Tohoku
Makoto Asashima, Univ. Tokyo

すべて入場無料。どなたでも聴講できます。詳しくはホームページへ

<http://www.ims.u-tokyo.ac.jp/moldev/070723Kornberg.html>



東京大学堀場国際会議 東大130周年記念事業

July 23, 2007
**Kornbergs
Lecture**

7月23日に3人がそれぞれの研究観についての講演を行います。